

第39回 全国ダンス・表現運動授業研究会 春季研修会 実施要項

全国ダンス・表現運動授業研究会では、「ダンス・表現運動」授業の実践について情報交換し、学習内容と指導方法の研究を深めることを目的に、下記の通り春季研修会を実施します。新学習指導要領に示された目標の実現に向けて、自主的・創造的な協働学習そのものであるダンスの授業づくりについて各発達段階のポイントを探り、よりよい指導を目指して研修を行います。学年末のご多用中とは存じますが、是非ともご参加ください。

記

テーマ : 表現運動・ダンスにおける「主体的・対話的な深い学び」について考える

日程 : 2025年 3月 30日(日) 10:00~16:00

会場 : お茶の水女子大学附属中学校

〒112-8610 文京区大塚2-1-1 丸の内線「茗荷谷」駅下車 徒歩10分

対象 : 幼・保・小・中・高・大・特別支援学校・専門学校などの指導者、学生

参加費 : 1,000円(資料・保険代)当日集金

定員 : 100名

こちらのフォームから申し込みできます。

準備物 : 動ける服装、体育館シューズ、昼食、飲み物を持参してください。

申込方法 : 全国ダンス・表現運動授業研究会HPから 3/15締切 <http://dancejogyoukenkyukaijimdo.com/>

プログラムおよびスケジュール:

日	時間	項目	内容
3月 30日 (日)	9:20	受付・更衣	
	10:00	開会式	開会挨拶
	10:10	シンポジウム	シンポジウム「主体的・対話的で深い学びとは? -授業実践を通して考える-」 1 趣旨説明 2 ①「学習指導要領改訂の意図を授業にどう生かしていくか」高橋修一(日本女子体育大学) ②「主体的・対話的で深い学びの可能性と課題について」近藤智靖(日本体育大学) ③実技:ダンス・表現運動の授業における「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業例 基本的な段階の学習の進め方:実技指導のポイント 解説:中村なおみ(元東海大学) 幼児・小学校 イメージを捉えて即興的に動く「海水浴に行こうよ」 中学・高校 多様な感じを手がかりに「10秒デッサン」 3 パネルディスカッション 進行:宮本乙女(日本女子体育大学)
	12:30	昼休み	
	13:30	発達別研修	<幼児・小学校部会> 空想の世界から多様な場面をとらえ、 即興的に動く:発達段階に応じた学習指導 「ジャングルぐるぐる」(幼・小) 「わんぱくだんとたからじま」(幼児) 「海賊たちと宝島」(小学校中学年) <中学・高校部会> リズムに乗って自由に踊る 現代的なリズムのダンスの単元を考える 「大きく弾んでじゃんけんダンス」 「ロックのリズムで動く止まる」 「床を使ってブレイクダンスみたいに」
	15:00	休憩	
	15:10	成果発表	研修成果の発表と意見交換
	15:30	閉会式	閉会挨拶

* 研修会担当 君和田雅子(お茶の水女子大学附属中学校) 塩崎みづほ(秋草短期大学) 丸山実花(お茶の水女子大学附属高校)

* 問い合わせ 全国ダンス・表現運動授業研究会まで mail@dancejogyoukenkyukai.jp

* お知らせ 研修会当日の撮影につきましては、著作権、肖像権の問題がありますのでご遠慮ください。
研修会の記録をHPにアップします。(参加者のみ閲覧可)